

第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会鳥取県選考会要項

1. 趣 旨 我が国古来からの伝統文化である剣道は、現在は幼年から高齢者に至るまでの生涯スポーツとして愛好されているが、剣道のより一層の普及振興を図るためには、少年剣道の奨励、指導の充実が強く求められる。少年剣士に、生涯剣道の目標と機会を与え、また、剣道を通じて地域社会での幼少年の健全育成に資するため、大会を開催する。併せて、全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に出場するための強化指定選手の選考を行う。
2. 主 催 一般財団法人 鳥取県剣道連盟
3. 主 管 鳥取県剣道道場連盟
4. 後援(予定) 一般財団法人 全日本剣道道場連盟・鳥取県教育委員会
5. 協 力 鳥取県剣道道場連盟中部支部
6. 期 日 令和6年5月6日(月・祝)
開場 8:30 準備 8:30-8:50 受付 8:50 練習 8:50-9:20 開会 9:30
7. 会 場 北条体育館(鳥取県東伯郡北栄町土下112)
8. 部 門 実施する部門は、下記に示すとおりとする。
(1)個人戦 小学生5・6年生の部
9. 参加資格 (1)健康上支障ないと認められた県内小学生5・6年生で男女を問わない。
(2)1団体何名でも出場可能。
(3)傷害保険に加入していること。
(4)道場連盟加盟の道場の選手は、全道連の少年剣士会員章(ワッペン)を稽古衣右袖部分に着用すること。
(5)SSPシールが貼付してある竹刀を使用すること。
(6)選手に選ばれた場合、令和6年9月15日(日)に行われる第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に特別な理由のない限り、鳥取県代表として出場することの出来る者。
(7)試合までの間、強化指定選手として強化練習に参加すること。
10. 申込方法 (1)申 込 書 別紙参加申込書に所定の事項を楷書で丁寧にわかりやすく記入し提出する。
(2)申 込 先 〒689-2313 鳥取県東伯郡琴浦町杉下209
鳥取県剣道道場連盟事務局 荒井猛 宛
電話 090-9505-7212
E-mail tsurugimichi@gmail.com
※申込書は郵送またはメールしてください。
(3)申込期限 令和6年4月19日(金) 必着
期限後の申込は受け付けない。
11. 参加費 (1)個人戦 1人1,000円とする。
(2)納入方法 本選考会に参加する団体責任者は、参加費を大会当日、受付で納入するものとする。
※参加費はいかなる理由においても返金しない。
12. 参加方法 (1)団旗 使用しない。
(2)団体旗 使用しない。
(3)少年剣士会員章 道場連盟の道場生は全道連指定の少年剣士会員章(ワッペン)を稽古衣右袖部に着用すること。
(4)垂れネーム 所属団体名、氏を記入した名札を着用。
(5)紅白タスキ 選手の背中に付ける紅白の目印(タスキ)は各団体

で持参する。

13. 試合方法
- (1)「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を遵守して行う。
 - (2)試合はトーナメント方式で行い、全日本剣道連盟の定める試合・審判規則並びに細則、および、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法によるほか、本大会の定める方法による。
 - (3)試合時間は、2分とする。
 - (4)個人戦は全て3本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、1本勝負の延長戦を行う。延長戦は、2分ずつ時間を区切って、延長3回で1回5分間の、必ず面を外しての休憩をとり、勝敗の決するまで行う。休憩中の水分補給は可能とするが、監督の指示は禁止とする。水分補給用の飲み物は事前に準備しておくこと。
 - (5)試合者は鏝競り合いを避ける。接触した瞬間の引き技、及び体当たりからの技(発声を含む)は認める。やむを得ず鏝競り合いになった場合、試合者はすみやかに分かれる。(剣先が触れない所まで下がる。)
 - (6)「上段の構え」、「突き技」については、公益財団法人日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項に準じ禁止する。但し、隻腕等の場合は事前に大会本部に連絡すること。
 - (7)竹刀の規格は、全日本剣道連盟の規則に従う。小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。また、計量は実施しない。
 - (8)SSPシールが貼付している竹刀以外の使用を認めない。各試合場で試合開始前に補助員が竹刀の確認を行う。
 - (9)組合せについては、主催者により事前に抽選する。
 - (10)選手の呼び出しを行うので、選手は大きな声で返事をする事。
14. 強化指定選手の選考
- (1)本選考会で、全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に向けた強化指定選手16名を選考する。
 - (2)個人戦トーナメントを実施し、決勝まで行う。トーナメントでのベスト8を強化指定選手候補とする。再度、ベスト8を除いた選手で、個人戦トーナメントを、ベスト8が決まるまで行い、ベスト8を強化指定選手候補とする。
 - (3)上記の候補選手について、選考委員で強化指定選手を選考する。
15. 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会出場選手の決定方法
- (1)大会に出場する選手は、日々の強化稽古の取り組み、部内試合等を総合的に判断し、強化委員、監督、コーチで決定する。
 - (2)第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会概要
開催日 令和6年9月15日(日)
主催 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会実行委員会
(大阪市、公益財団法人大阪府剣道連盟)
後援 スポーツ庁、大阪府、大阪市教育委員会、全日本剣道連盟、
公益財団法人大阪府スポーツ協会、大阪市スポーツ協会
出場 小学生 選手5名、補欠1名(5年生以上、男女混合)
16. 表彰 下記の通り表彰する。
- (1)1回目トーナメントの優勝1名、準優勝1名、3位2名を表彰する。
17. 安全対策
- (1)主催者は大会中の負傷に対し応急手当をする他は、一切の責任を負わない。

- (2) 監督及び補助者が、必ず選手を引率し、大会中の選手の健康管理その他すべての行動に責任を負う。試合場内外における参加者の行動に十分注意し事故の防止に努めること。
- (3) 役員等による入口周辺での警備を行う。剣道関係者以外の者は、入場させない。
- (4) 保護者等は、所属の団体がわかるようネームの着用、統一のユニフォームの着用、テープによる表示などを行うこと。

18. 感染症対策 (1) 公益財団法人全日本剣道連盟の定める「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を遵守し感染対策を行う。

(2) マスクの着用について、個人の判断にゆだねることとするが、試合場内は密になることが予想されるため、次のとおりとする。

① 選手は、試合場内では、試合時以外は、面マスクまたは口を覆うシールドをする。試合時は面マスクまたはマウスシールドを着用する。

② 役員、審判、補助員、監督、補助者は、試合場内ではマスクまたは口を覆うシールドを着用する。

③ 観戦者は、観客席でのマスクの着用は個人の判断とする。

(3) 来場前に必ず検温をして、37.5度以上の者は参加しない。

(4) 咳・のどの痛みなどの風邪の諸症状、だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、嗅覚や味覚の異常など諸症状のある者は参加しない。

(6) 同居家族に上記の症状のある者、同居家族に感染が疑われる者がいる場合は、参加しない。

(8) 試合中以外は、フィジカル・ディスタンス（人と人との距離、最低でも1メートル、両手を広げて触れない距離）に留意する。

(9) こまめに消毒、手洗いをし、咳エチケットを守る。

(10) 三密（密閉・密集・密接）を回避する。

(11) 観客席は、体育館後方及び2階を使用する。

19. 審判 (1) 審判員は、道場連盟またはその他の団体が実施する「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」の講習を受けた者とする。

(2) 試合場内ではマスクまたは口を覆うシールドを着用する。

(3) 審判を執る場合は、マスクを外して行う。

(4) 9:00 から本部前で審判会議を行う。

※参加団体については、2名以上の審判員をご協力ください。

20. 監督 (1) 監督は1団体につき、2名以内とする。

(2) 監督とは別に、1団体に2名以内で補助者をつける。補助者は、選手の引率を行うこと。

(3) 監督・補助者には監督証を交付する。監督証をつけた者以外は試合場に入らないこと。

(4) 9:15 から本部前で監督会議を行うので、各団体から必ず1名参加すること。

21. 補助員 (1) 試合場の補助員は、参加団体の保護者で行う。

(2) 補助員は①招集・竹刀確認、②計時、③呼び出し・記録を行う。

(3) 9:15 から総務前で打ち合わせ会を行う。

※参加団体から、2名補助員としてご協力ください。

22. その他 (1) 申込書に記載された個人情報、参加資格の確認等の大会運営業務以外には使用しない。ただし、個人情報で競技用の事項に関わる次の事

項は公表する。申込書の記載に際しては、本人及び保護者の了解を得ておくこと。

①氏名 ②学年 ③性別 ④所属団体名

(2) 観戦者等は、2階観覧席で応援をすること。

試合場は、選手、監督、補助者、審判員及び大会役員以外入らないこと。

(3) 事故防止の観点から、主道場内での写真、動画の撮影は禁止とする。観覧席から撮影を行うこと。

(4) 剣道試合・審判運営要項の中に「試合者への声援をしてはならない」とあり、応援は、拍手のみとする。

(5) 選手は、開会式での挨拶、表彰の返事など大きな声で行うこと。

(6) 開場後 8:30 から試合場作成等行うので、ご協力をお願いします。

23. 問い合わせ先 鳥取県剣道道場連盟 理事長 谷口和則

電話番号 090-8064-3177

令和 年 月 日

鳥取県剣道道場連盟
会長 仲 秀典 様

団 体 名 _____
団 体 責 任 者 _____
住 所 _____
電 話 番 号 _____

第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会鳥取県選考会申込書

【 監 督・補助者 】 (各2名以内：当日、監督証、補助者証をつけていただきます。)

	氏 名		氏 名
監督		監督	
補助者		補助者	

【 個人戦 】

	フリガナ 氏 名	学 年	段級位		フリガナ 氏 名	学 年	段級位
1				6			
2				7			
3				8			
4				9			
5				10			

上記 名、参加費 (1,000円× 名) 円を添えて申し込みます。

記入に当たっての注意事項

1. 本大会は全国大会の鳥取県選抜チームの選手選考の為の予選会です。
2. 複数選手を申し込む場合には、組み合わせ作成のため団体内で強い剣士から順番に記入してください。
3. 氏名は、楷書で丁寧にわかりやすく書いてください。
4. 略字で記入しないでください。※例)「濱」を「浜」と記入しないでください。
5. 氏名にはフリガナをご記入ください。

令和 年 月 日

鳥取県剣道道場連盟
会長 仲 秀典 様

団 体 名 _____
団 体 責 任 者 _____
住 所 _____
電 話 番 号 _____

第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会鳥取県選考会 来場申込書

【 審判員 】

氏 名	段位	団体 外	委嘱 状	氏 名	段位	団体 外	委嘱 状

- 1) 各団体で、審判員2人以上をご協力ください。
- 2) 称号・段位の記入をお願いします。
- 3) 団体外で審判にご協力いただける方がありましたら、団体外欄に「○」を記入ください。
- 4) 審判の委嘱状が必要な場合は、委嘱状欄に「○」を記入ください。後日送付します。

【 補助員 】

氏 名	氏 名

- 1) 2人お願いします。補助員証をつけていただきます。